

# 平成26年度上三川町自治功労者表彰

10月29日、平成26年度自治功労者表彰式が役場大会議室で行われました。  
この表彰は、上三川町表彰条例に基づき、町のために特に功労があった個人又は団体を表彰するため、毎年行われています。



功績	産業功労	福祉功労	金品寄附	金品寄附	委員功労	消防功労
氏名	遠井 泰明	山口 政明	上野 光男	宮澤 栄一	増淵 保	吉澤 政朝

## わが町の輝ける星

今まで支えてくれた人たちへ…  
薄井花音さん  
(ゆづきが丘第5)

武術太極拳で、南京2014ユース武術トーナメントに出場し、銀メダルを獲得した薄井花音さんを紹介します。

薄井さんが武術太極拳を始めたきっかけは、年長の終わりの頃、母親の知人に誘われて見学に行ったときのこと。実際に体験してみたら、「とても楽しく、やってみたいという気持ちになった。」「らしく、それからずっと続けてきたそうです。

世界を決める大会で、「練習などで失敗したことや、注意されたことを意識している。今まで支えてくれた人達のことを考えて、最高の演技をしようと思っ

ている。」と演技前の心境を話してくれました。また、「無心で演技をしているので、終わったあとは何も覚えていない。」「らしく、学業と両立させながらの練習の積み重ねにより、自然に演技ができたよ

うです。  
銀メダルの獲得が決まったときは、「嬉しかった。」「ここまで頑張っただけでよかった。」と思う反面、「優勝したかったというくやしい気持ちもあった。」「と、色々な思いがあつて複雑だったようです。



薄井さんにとって太極拳とは「生活の一部となっているので、なくてはならないもの。これからもっと極めていきたいし、ずっと続けていきたい。」「また、今後は「世界で1番になり、今回の悔しさを晴らすことが目標です。夢は…検索中です。」「と、笑顔で話してくれました。

最後に、「武術太極拳は、メンタルの部分も含めて、1人ではできない。先生には、チャンスをもらい、たくさんサポートしてもらった。友達には、たくさんサポート

まじや応援をもらった。」と、周りからのサポートには、とても感謝しており、また、「両親に対しては「武術太極拳を、最高の状態で取り組むための環境を整えてもらった。また、悩んでいるときには励ま

してもらい、心の支えとなってくれた。感謝の気持ちで一杯です。ありがとこの二言に尽きますね。」と、はにかみながら話してくれました。  
支えてくれた人、すべてに対する感謝の気持ちを忘れない薄井さん、これからの活躍がとても楽しみです。